

SCENE

3

March 2020

TOKYO MIDTOWN



TOKYO MIDTOWN ART CRUISE

この春、アート散策に出かけよう!

東京ミッドタウンは美術館やギャラリーをはじめ、至る所でさまざまなアートにふれられる巨大ミュージアム。春はもうすぐそこ! さあ、アート探しに出かけませんか。



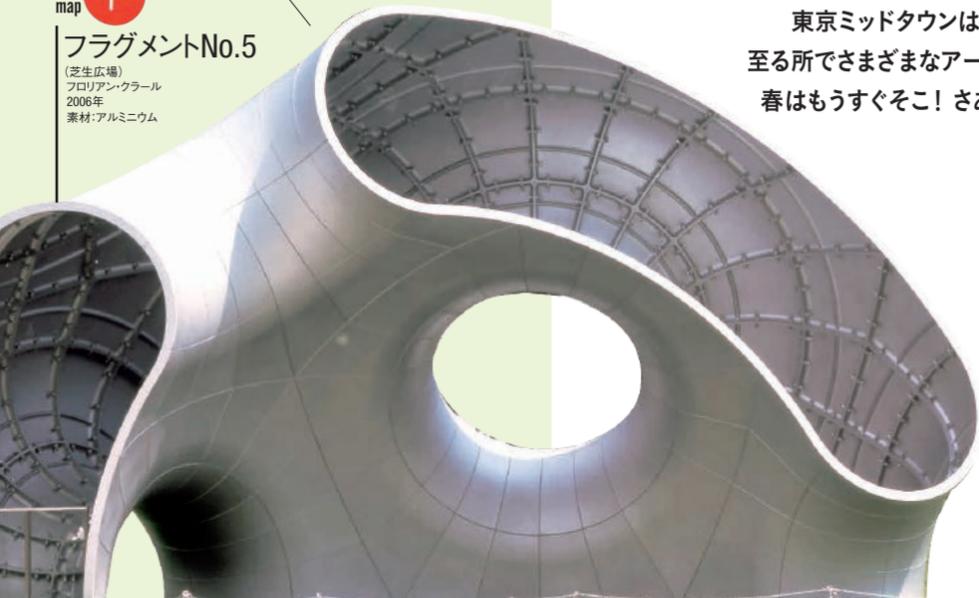
ARTWORK

清水敏男とジャン=ユベール・マルタンがプロデュースした、街とアートの新たな融合

広大な芝生広場に出現する巨大アート!

1 map フラグメントNo.5

(芝生広場)
フロリアン・クラール
2006年
素材:アルミニウム



そびえ立つ異質な巨大洞窟の空間に自分自身の内面、そして遙か未来を重ねる

「地球上ではない、他の天体にあるような洞窟」をテーマに、ドイツ出身の造形作家、フロリアン・クラールが制作。210個のアルミニウムパーツを組み合わせて作られた作品の内側は格子状のパターン、外側はなめらかに仕上げられ、全く異なる空間を生み出しています。周囲の緑あふれる風景とは異なる、非日常的な空間を体験できると同時に、観る人の内面世界を連想させる楽しみ方も。長い年月を経て、この作品が周囲の環境の一部となり、自然の洞窟か未知なる希少生物の化石のような存在になることを願っています。



Photo by Heide Yamaguchi
芝生広場に突如現れる、アルミニウム製のどこか宇宙的なアートワーク



Photo by Hirofumi Tani

2 map

2
妙夢
(プラザ1F)
安田 侃
2006年
素材:ブロンズ



Photo by Hirofumi Tani
Photo by Heide Yamaguchi
太陽が刻々と変化する光と影をもたらす「妙夢」。ぽっかりと空いた空間から街を覗いてみては



CHECK!

ガラスと彫刻の秘蔵コレクションを展示
ギャラリーにある小さなギャラリー

東京ミッドタウンのギャラリー内に小さなアートギャラリーが開設されているのをご存知ですか。それは通路の四角い柱にはめ込まれたショーケースの中。国内外の第一線で活躍する作家たちのガラスや小彫刻のコレクションが常時展示され、ショッピングの合間にも気軽にアートやデザインにふれていただくきっかけをご用意しています。

Photo by Hirofumi Tani



柱の中に現れる小さなアートギャラリーが、通りかかる人々を癒してくれます

多彩な素材使いやガラス技法は必見!
第一線で活躍する作家たちのコレクション



須田悦弘「雑草」
素材:木



名和晃平「PixCell-Toy-Banana」
素材:ミクストメディア



松本薫「宙の方位」
素材:ジュラルミン、塗料



三嶋りつ恵「SASSO DI SPECCHIO III」
素材:ガラス、水銀

Photo by Hirofumi Tani

3 map

3
意心帰
(プラザB1)
安田 侃
2006年
素材:白大理石

観て、ふれて楽しむ
街中のアートワーク



Photo by Heide Yamaguchi
大理石の中の空間は、子どもたちを自然と惹きつける人気スポット。穴に身を沈めると大地とつながり、太古からの声なき声が石から聞こえるよう



